

キックオフイベント オンラインセッション開催報告

イベント名

JAAS若手企画セッション「私たちは”科学”をどう捉えていくべきか ～豊かな社会を目指して～」

開催日時 6月22日(水) 19:00～21:00

登壇者など

司会: 城戸 研仁 (Science Kido, 日本科学振興協会)

登壇者①: 下平 剛司 (国立研究開発法人水産研究・教育機構, 日本科学振興協会)

登壇者②: 櫃割 仁平 (京都大学教育学研究科, TeacherAide)

登壇者③: 岡野 めぐみ (東京大学法学政治学研究科法曹養成専攻, 日本若者協議会)

登壇者④: 遠藤 佑 (文部科学省ガツガツ若手ワーキンググループAirBridge)

参加人数 86(最大同時接続数38)

報告内容(自由に記述してください)

このセッションでは、20代～30代の登壇者を中心に、豊かな社会や科学との関わり方について考えていきました。

「良い社会とは何か？」という抽象的な話だけではなく、自分達の経験に基づいて対話したため、地に足のついた話ができ、非常に盛り上がりました。

登壇者の方々は、それぞれ異なる文脈で社会の中で活動しており、それぞれの問題意識や共通点が徐々に浮き彫りになっていって、互いに良い刺激となる会でした。